

1 <等差数列> 初項 a もしくは a_1 、公差 d 、項数 n 、末項 ℓ とする。

一般項： $a_n = a_1 + (n-1)d$

和①： $S_n = \frac{1}{2}n\{2a_1 + (n-1)d\}$

和②： $S_n = \frac{1}{2}n(a_1 + \ell)$ (末項 ℓ を用いて)

2 <等比数列> 初項 a もしくは a_1 、公比 r 、項数 n とする。

一般項： $a_n = a_1 r^{n-1}$

和①： $S_n = \frac{a_1(r^n - 1)}{r - 1}$ (ただし、 $r \neq 1$)

和②： $S_n = \frac{a_1(1 - r^n)}{1 - r}$ (ただし、 $r \neq 1$)

3 <等差中項> $\dots a, b, c$ が等差数列をなすとき、 b を a, c で表すと、

$$2b = a + c$$

4 <等比中項> $\dots a, b, c$ が等比数列をなすとき、 b を a, c で表すと、

$$b^2 = ac$$

5 <階差数列>

$n \geq 2$ のとき、一般項： $a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} b_k$

注 ① Σ 記号の後ろに付ける式は、階差数列の一般項である。
② Σ 記号は分配できる記号である。

6 < Σ (シグマ)記号> ④の c は定数とする。

① $\sum_{k=1}^n k = \frac{1}{2}n(n+1)$ ①' $\sum_{k=1}^{n-1} k = \frac{1}{2}n(n-1)$

② $\sum_{k=1}^n k^2 = \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1)$ ②' $\sum_{k=1}^{n-1} k^2 = \frac{1}{6}n(n-1)(2n-1)$

③ $\sum_{k=1}^n k^3 = \frac{1}{4}n^2(n+1)^2$ ③' $\sum_{k=1}^{n-1} k^3 = \frac{1}{4}n^2(n-1)^2$

④ $\sum_{k=1}^n c = cn$ ④' $\sum_{k=1}^{n-1} c = c(n-1)$

参考 Σ 記号の後ろに数列の一般項を置くことで、その数列の和を求めることができる。

7 <和から一般項>

① $a_1 = S_1$

② $n \geq 2$ のとき、一般項： $a_n = S_n - S_{n-1}$